

# 10月の祭典行事について

熱田神宮 宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1  
Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538 URL <http://www.atsutajingu.or.jp>

<b>お氷上さんの例祭</b>	10月3日(日) 午後2:30
氷上姉子神社例祭	氷上姉子神社(境外摂社) 祭典・神事

摂社氷上姉子神社は熱田神宮の元宮で、仲哀天皇4年の御創建と伝えられ、日本武尊の御妃である宮簀媛命(みやすひめのみこと)をお祀りしています。

当日の行列は新型コロナウイルス感染症対策により中止ですが、露店の出店はございます。



○例祭に先立って 尾州久田流 家元のご奉仕にて、2日午前9時30分より献茶式が執り行われます。お問い合わせは氷上姉子神社(052-621-5935)まで。

<b>秋の稔を感謝して</b>	10月17日(日) 午前10:00
新嘗(にいなめ)祭 並 神嘗(かんなめ)奉祝祭	本宮・別宮・摂末社 祭典・神事

このお祭りは新穀を神々に捧げ収穫を感謝し、併せて伊勢の神宮で斎行される神嘗祭を奉祝するもので、本宮・別宮をはじめ摂末社43社で行われます。

当日は熱田神宮の付属団体豊年講の講員より、約2tもの新穀が庭積神饌として供えられ、講員代表が祭典に参列します。



<b>珍しい韓神舞と烏喰の儀</b>	10月17日(日) 午後2:00
御田神社 新嘗(にいなめ)祭	御田神社 祭典・神事

このお祭りでは、榊の枝を両手に持った神職が独特の所作をする「韓神舞(からかみのまい)」が奉じられます。また、祭典の前には、「ホーホー」と唱えながらお供物を土用殿の屋根に投げ、鳥にお供物を食べさせる所作をする「烏喰(おとぐい)の儀」が行われます。古くは鳥が飛んできてお供物を食べなければ、祭典が始まらなかったと伝えられています。

○御田神社は、五穀豊穡の神である大年神(おとしのかみ)をお祀りしています。



<b>商売繁盛を祈って</b>	10月20日(水) 午前10:00
熱田恵比須講社大祭	上知我麻神社 祭典・神事

摂社上知我麻神社・末社大国主社・事代主社を崇敬する人々で組織された、熱田恵比須講社の大祭を執り行います。当日は講員が参列し、祭典終了後には神賑行事が予定されています。



<b>熱田の杜で七五三</b>	午前8:30～午後4:00
七五三特別祈禱	行事

七五三の祝いは一説によると、「七歳までは神の子」と言われていたように、子供の霊魂は不安定で、しっかりした子になるよう繰り返し祈願することが習慣となっています。お子様の健やかな成長と将来の幸福をお祈りします。七五三特別祈禱は12月上旬までご奉仕致します。

○本年も御祈禱・写真・衣裳のレンタル・着付けがセットになった七五三パックの申込みを受け付けております。詳しくは、<http://atuta753.com>をご覧ください。



<b>古より受け継がれし伝統儀式</b>	10月17日(日) 午後12:30～午後1:30
弓馬術演武奉納・流鏝馬奉納	神楽殿前 行事

弓馬術礼法小笠原教場31世宗家清忠氏他門人の皆さんが「墓目之儀(ひきめのぎ)・百々手式」を奉納します。小笠原流は古く応保2年(1162年)初代長清より始まり、鎌倉幕府將軍家の糾方(きゅうほう)師範として、流鏝馬をはじめ大的式・百々手式・草鹿式などを考証し、新しい武家儀式を制定されました。

○小笠原流の皆さんは、全国神社において種々の武家儀式を奉納しています。(小笠原流ホームページ: <http://www.ogasawara-ryu.gr.jp>)



## 秋季企画展 剣の宝庫 草薙館開館記念

「熱田神宮の名宝 ～御祭神が魅了された宝物～」

10月1日(金)～10月26日(火)  
午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

今回宝物館では「剣の宝庫 草薙館」の開館を記念して、御祭神が魅了されたであろう名宝を選びすぐって展示します。刀剣以外の宝物も創祀以来、御祭神を崇拜し、祈りと感謝を込め奉納された「赤誠の証し」であります。

主な展示品【重文】日本書紀【重文】錦包挿鞋（古神宝類）【重文】木造舞楽面 抜頭（展示品数 約70点）



- 入館料 ・大人700円（600円）、小中学生300円（200円）  
【両館共通券 大人1000円、小人400円】
- ・入館は午後4時00分まで
- ・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで

## 「剣の宝庫 草薙館」10月3日閉館

「剣の宝庫 草薙館 開館記念特別名刀展」

10月3日(日)～10月25日(月)  
午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

宝物展示

御大典奉祝事業の一環として、刀剣専門展示施設「剣の宝庫 草薙館」が開館します。当館は名刀10数振りの他、三種の神器「草薙神剣」に関する絵画等の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

主な展示品【国宝】短刀 銘 来国俊／正和五年十一月日

【重文】太刀 銘 国友（展示品数 約20点）

- 入館料 ・大人500円（400円）、小中学生200円（100円）  
【両館共通券 大人1000円、小人400円】
- ・入館は午後4時00分まで
- ・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで

